

2024年度 私たちの学校生活の約束

○目的

- ① 藍中生として、安全・安心に、楽しい学校生活を過ごす
- ② 社会性を養う
 - ・入試・面接、行事等で地域社会に出た時に、良い印象を与える身だしなみを意識する。
 - ・ルールの目的を理解し、自分の意志で守る。
 - ・ルールを守って協調性を大切に作る集団生活を過ごす。

○登下校について

□登校

- ・校門は、7時45分以降に通過すること。
- ・8時15分には校門を通過し、8時25分に教室で着席。
- ・8時25分に教室にいない場合は遅刻とする。
- ・着席時にはカバンをロッカーに片づけておく。
- ・登校後は無断で外出しない。事情がある場合は、必ず担任等に申し出ること。

□下校

- ・最終が、体操服や部活動の服装の場合、そのまま下校して良い。
- ・最終下校を守ること。
- ・下校時に買い食いや寄り道はしない。用事がある時は、一旦帰宅してから制服を着替えて外出すること。

2024年度 最終下校時刻

期 間		部活終了	最終下校
1 学 期	① 1学期始業式 ~ 1学期終業式	17:15	17:30
2 学 期	② 2学期始業式 ~ 体育祭当日	17:15	17:30
	③ 体育祭翌日 ~ 市新人大会2日目	17:15	17:30
	④ 市新人大会予備日 ~ 文化祭当日	17:00	17:15
	⑤ 文化祭翌日 ~ 終業式	16:45	17:00
3 学 期	⑥ 3学期始業式~学年末考査3日目	16:45	17:00
	⑦ 学年末考査明け ~ 3学期修了式	17:15	17:30
長 期 休 業 中	⑧ 夏季、冬季、春季休業中	16:30	16:45

*行事日など、最終下校時刻が変更される場合もある。

□再登校

- ・休日も含め、用事があって登校する際は、必ず制服を着用する。

○制服等について

□制服 *衣替えの期間は、設定しない。自分の体調や気候に合わせて選ぶことができる。

[夏 服] ポロシャツ、ズボンまたはスカート(指定)、名札(左胸)

[冬 服] ブレザー(指定)、ポロシャツ、ズボンまたはスカート(指定)、名札(左胸)

□ズボン・スカート

・ズボン丈やスカート丈を短く変形させたり、ウエストを折ったり、下げたりしない。

□ポロシャツ

・ブレザーの下には、ポロシャツを着用する。

・半袖又は長袖で、色は白とする(指定無し、ワンポイント可)。

・第1ボタンまでは空けてよい。また、裾はズボン・スカートの中に入れる。

□下着

・ポロシャツの下の下着の色は、目立たないものにする。

・ハイネックでないもの。

□靴下

・靴下、ストッキング・タイツを着用する(ストッキングの上に靴下を履いても良い)。

・靴下の色や柄の指定はない。

□上靴

・白のバレエシューズとする(指定無し)。

□体育館シューズ

・本校指定の体育館シューズとする。

□通学用の靴

・運動ができるもの(色の指定はない)。革靴は禁止する。

□通学用のカバン

・通学用のカバンとリュックの2種類(本校指定)から選択する。

・通学用カバンにキーホルダーをつける場合は、学校生活にふさわしいものとする。

・必要であれば補助カバンを使用してもよい(指定はない)。

□ベルト

・ズボンを履く場合、ベルトを着用する。

・色は黒、紺、茶、グレーの無地で、不必要な穴が開いていないものとする。

□防寒着・防寒具(冬服でも寒い場合。登下校時は必ずブレザーを着用する。)

[セーター等]

・セーター、ベスト(インナーダウンベスト可)、カーディガンは、ブレザーの下に着用可。

ただし、ブレザーから裾が出ない、袖で手が隠れないようにする。色は白、黒、紺、茶、グレー、ベージュで、リボンなどの装飾がないものとする。

・学校敷地内では、ブレザーを脱いでセーター等で生活してもよい。名札は左胸に付ける。

・夏場は必要に応じて、教室のみ、セーターやベストを着用してもよい

[コート等]

・コートやジャンパーなど、前開きのものが望ましい。

・授業中も含め、寒い場合はブレザーの上から防寒着を着て生活してもよい。

ただし、名札は左胸に付ける。

[防寒具]

・カイロ、手袋、マフラー、ネックウォーマー、耳あて、ニット帽子などを使用して良い。

・座布団と膝掛けを使用してよい。

□その他

・「時計機能」のみの腕時計は着用してもよい。ただし、管理は自己責任とする。

【儀式時の服装・着こなしについて】

・以下のとおりとする。ポロシャツの第1ボタンは閉める。

1 学期始業式：冬服	入学式：冬服	1 学期終業式：夏・冬
2 学期始業式：夏・冬	文化祭：冬服	2 学期終業式：冬服
3 学期始業式：冬服	卒業式：冬服	3 学期修了式：冬服

○頭髪等について

- ・奇抜な髪形にはしない。（長さの指定はなし）
- ・肩のラインより長い場合、安全上の理由により授業等で指示のある時はくくる。
- ・髪をくくるゴムの色は指定なし。ただし、単色とし、飾りのついているものは不可とする。
- ・染髪（白髪の場合の黒染は可）、脱色、パーマそれらに準ずるものは禁止する。
- ・整髪料、ムースなどを使用し、過度に固めたり、髪を立たせるような調髪をしない。
- ・眉は太さや長さを変えない。
- ・化粧もしくはそれに準ずること（色付きリップ、アイプチ、つけまつげなど）はしない。

○通学方法について

- ・つつじが丘地区は「徒歩」、その他の地区は「徒歩か自転車」とする。
- ・自転車通学については、以下の記載のきまりを守る。

自転車通学について

つつじが丘以外の地区について、下記の規則を厳守できる場合のみ、自転車通学を許可する。

- (1) 自転車保険に加入している。
- (2) 提出した通学路を通る。
- (3) 乗車時は、ヘルメットは正しく着用する(あごひもをしっかりとかける)。
- (4) 荷台のない自転車は禁止する。荷物は、荷台にしっかりとくくる。
- (5) 複数で登下校する場合は、広がらず、1列で走行・通行する。
- (6) 学校前の坂(高速の側道に入る道の所からフレスコに抜ける道の所まで)は、自転車から降りて自転車を押して必ず1列で通行する。
- (7) 2人乗りは絶対にしない。
- (8) 鍵は必ずかけて、自分で保管する。
- (9) 道路を横断するとき(校門前など)は、信号機のある横断歩道を渡る。

※ (3)、(6)、(7)の違反は特に危険であるので、発見した場合は、以下の対応をとる。

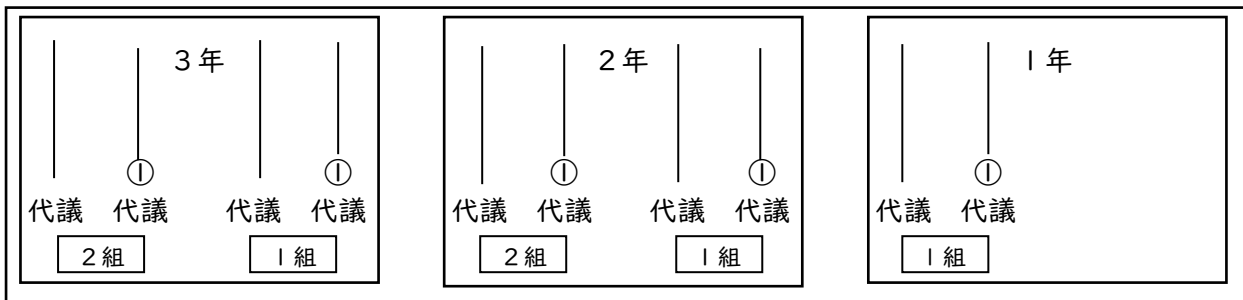
1回目 : 違反翌日から1週間(土日含む)の自転車通学停止

2回目以降: 停止期間や自転車通学許可については協議

※また、それ以外についても守れない場合は、自転車通学の停止や禁止になる場合がある。

※登下校時に事故などがあった場合は、必ず相手の名前、連絡先を聞き、学校に連絡をする。

○全校朝礼(始業式・終業式)について *通常の学校生活の服装で参加して良い。



○その他

□学校・先生への連絡方法(欠席等)について

- ・欠席・遅刻・早退する場合は、8時25分までに学びポケットで連絡をする。(保護者)
- ・遅刻した場合は、生徒が職員室に来て報告してから、教室に入る。
- ・早退する場合は、必ず担任に連絡してから早退する。また、体調不良等が原因で、生徒が一人で早退する場合は、帰宅後、学校に連絡する。
- ・保健室へ行く(体調が悪くなって)場合は、必ず先生に伝えてから行く(授業中であれば授業をしている先生に連絡し、休み時間であれば代議委員・保体委員に連絡してから行く)。

□持ち物について

- ・お金は、物品購入以外に持ってこない。持参した場合は、必ず朝の SHR 時まで担任か、関係の先生に渡すこと。
- ・水筒に水、お茶、スポーツドリンクを入れて持ってきてよい。
- ・制汗剤・日焼け止めを使用する場合は、香りの強いものは避ける。
- ・不要物(マンガ、スマホ、携帯電話、お菓子、整髪料等、化粧品等、その他学校生活に必要なもの)は持ってこない。持ってきた場合は、一時預かり、保護者に返却する。

□更衣(体操服使用の授業の前後)について

- ・更衣場所は各学年の更衣室にて更衣する。ただし、何か心配な点がある場合は先生に相談する。
- ・更衣のタイミングは、授業時間の確保や衛生面を考慮し、以下を基本とする。
 - 1校時の場合：登校後、すぐに着替えてもよい(体操服で朝学をしても可)。
 - 4校時の場合：給食当番時・給食時は、制服に更衣する。
 - 5校時の場合：給食後に、体操服に更衣する。
 - 6校時の場合：体操服で掃除・SHR・下校をしてもよい。
- ※4校時に体操服で、その後下校・部活動の場合、給食時も体操服のままで良い。
- ※4、5校時が体操服の場合、給食も体操服のままで良い。
- ※その他の場合も、状況に応じて柔軟に対応する。

□その他

- ・器物破損は、原則、実費修理とする。
- ・下履き・上履き・体育館シューズの区別をつける。(上履きは、校舎内、中庭、コンクリートの部分について使用可とする。アスファルトの部分は使用不可とするが、例外として、ゴミステーション、武道場へ移動する時は上履きのままでよい。中庭は上履きのみ。)

※藍中学校の学校生活を行う上で、ここに記載がなく、判断に困るものがあれば、自分勝手な判断をするのではなく、必ず学校に相談する。